



さわやかに しなやかに

～SEISHO PRIDE～

【自立】さわやか挨拶・自ら進んで学習

【貢献】活力ある生徒会活動・いじめ根絶

【創造】響き合う合唱・成長し合える仲間



（青翔中学校 HP）



授業探訪 ～〇〇教諭

学校教育の基盤は「信頼関係」。それは「顔の見える関係」から始まります。とはいえ、管内屈指の規模を誇る青翔中。教員数も当然のことながら多く、生徒も保護者も授業や部活動で関係する一部の先生の名前と顔しかわからないのではないのでしょうか。

そこで、授業を参観し、教員の紹介も兼ねてその様子をお伝えしていきます。題して「授業探訪」。そのスタートは、研修係として授業改善の旗振り役を務めている〇〇教諭です。2年生（4学級）の国語を担当しています。

この日の授業は『枕草子』の学習でした。

清少納言の四季折々の“もののあわれ”を踏まえ、「自分流『枕草子』」を作成し、それを小グループで交流。級友の作品と読み比べることで考えを広げ、最終的には『枕草子』への理解をグンと深めるという授業でした。

古文といえば、「何回も読む」「先生の説明を聞く」「口語に訳す」という授業が当たり前で、どうやって睡魔に打ち克つか、という記憶が強い私にとって、とても新鮮な学びでした。

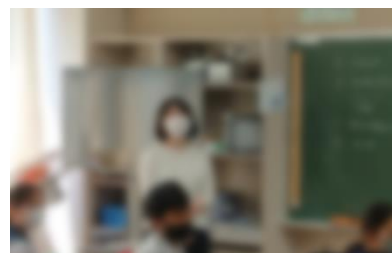


作品を交流し合う生徒たち

〇〇教諭の授業は、「読む」「書く」「聞く」「話す」活動が随所にちりばめられていました。

授業の最初の漢字練習も、まずは練習する漢字の熟語や部首を音読させてから書かせたり、授業の課題もまずは〇〇教諭が口頭で読み上げたものをノートに書かせたりしていました。

すべての教科の基本となる国語の学習。その指導にあたって心がけていることなどを聞いてみました。



〇〇教諭は必要最低限の指示のみ。生徒が活動する時間が多い授業でした

まず、生徒同士の対話を通して自分の思考を広めたり深めたりする活動を大切にしています。授業の主役は生徒です。その主役達が受け身ではなく、主体的に取り組むことが大前提です。さらに、単元の終末に単元全体で学んだことを生かす課題に取り組み、「自分がどのようなことを学んだのか」「身についたことは何か」と振り返ることで「学びの達成感」を感じられるように工夫しています。この達成感が新たな学びにつながることを期待しています。

自分流 「枕草子」 テーマ：学校行事（2年3組〇〇さん）

春は進学。クラス発表の日に心臓が波打つのはさなり。始業式の日、新たに出会う人や友達、新しい先生・担任に会うのはいとをかし。

夏は体育大会。団体競技などのことを皆で話し合ったり、練習をしたりして力を付けるのはとかし。体育大会当日に皆が力を出し切り勝利おつかみ取るのも、またさらでも皆でつかみ取った順位だから思い出になる。

□東胆振中体連大会

○バドミントン < 2 名が胆振大会進出 >

男子シングルス 優勝 △△△△ 女子シングルス ベスト 4 △△△△

○陸上 女子 100M・200M 第 3 位 △△△△ 女子 4 × 100MR 第 3 位 (△△・△△・△△・△△)

○男子バスケットボール 決勝 青翔中×58－73○ウトナイ中 < 準優勝 (胆振大会進出) >

○女子バスケットボール 決勝 青翔中×23－47○啓北中 < 準優勝 (胆振大会進出) >

○サッカー 決勝 青翔中○8－2×諫・開成 < 優勝 (胆振大会進出) >

○野球 決勝 青翔中×1－2○啓北中 < 準優勝 (胆振大会進出) >

○男子バレーボール 決勝 青翔中○2－0×光洋中 < 優勝 (胆振大会進出) >

○女子バレーボール 決勝 青翔中○2－0×ウトナイ・沼ノ端 < 優勝 (胆振大会進出) >

○男子ソフトテニス<団体及び個人 4 ペアが胆振大会進出>

・団体 決 勝 青翔中○2－1×和光中 < 優勝 >

・個人 第 3 位 △△△△・△△△△ 第 5 位 △△△△・△△△△

第 7 位 △△△△・△△△△ 第 14 位 △△△△・△△△△

○女子ソフトテニス<団体及び個人 2 ペアが胆振大会進出>

・団体 準決勝 青翔中×0－3○早来中 < 第 4 位 >

・個人 第 7 位 △△△△・△△△△ 第 8 位 △△△△・△△△△

○男子卓球<団体及び個人 4 名が胆振大会進出>

・団体 決 勝 青翔中×1－3○和光中 < 準優勝 >

・個人 第 3 位 △△△△ 第 7 位 △△△△ 第 8 位 △△△△ 第 9 位 △△△△

○女子卓球<団体が胆振大会進出>

・団体 準決勝 青翔中×2－3○明野中 < 第 4 位 >



□胆振中体連大会

○陸上 決勝進出者…3 年女子 100m △△△△・1 年女子 100m △△△△・女子 4 × 100MR (△△・△△・△△・△△)

○剣道 団体 決 勝 青翔中×1－2○伊達中<準優勝> 個人 第 2 位 △△△△<全道大会進出>

○柔道 個人 1 名出場

主な行事



2 日 (土) 胆振中体連大会

1 4 日 (木) 2 年疲労回復日

3 日 (日) 胆振中体連大会

1 5 日 (金) 1 年交通安全教室

4 日 (月) 1 年タブレット端末持ち帰り (～6 日)

1 8 日 (月) 拓勇東町内会資源回収

6 日 (水) 3 年授業参観

2 0 日 (水) 2・3 年 10 組宿泊研修 (～21 日)

7 日 (木) 1 年授業参観

2 2 日 (金) 2・3 年 10 組疲労回復日

8 日 (金) 2 年・10 組授業参観

全道中体連大会 (水泳) (～23 日)

1 2 日 (火) 2 年宿泊研修 (～13 日)

2 5 日 (月) いじめ防止集会

1 3 日 (水) 夏の全国交通安全運動 (～22 日)

2 6 日 (火) 2 年薬物乱用防止教室

2 7 日 (水) 大掃除

2 8 日 (木) キャリア教育に関する講演会

終業式※夏季休業 (～8 月 24 日)

終業式※夏季休業 (～8 月 24 日)

(対応の目安)

●感染リスクが高まる場面や行動の回避を要請等

(全道)

2

(札幌市)

2

(札幌市以外)

2

※同居者に未診断の風邪症状がある場合は登校見合わせを

7 月 1 7 日 (日) は「北海道みんなの日 (道みんなの日)」です。

7 月 17 日は、松浦武二郎が、明治 2 年 (1869 年)、明治政府に対し「北加伊道」という名称を提案した日です。北海道では、その日を『道みんなの日』に定め、北海道の価値を見つめ直す日としています。